

HAPPY BIRTHDAY

みよしっ子ひろば

12月にお誕生日を迎える

お子さんを紹介します



2歳



こんどう そうま
近藤 蒼真くん

2歳の誕生日おめでとう！これからも沢山の笑顔を見せてね♡

3歳



ふかや ゆずは
深谷 柚葉ちゃん

ごっこ遊びが大好きな柚。これからもいにと一緒に仲良く遊んでね。

ケーブルテレビで 放送されます

ひまわりネットワークで放映中の市政情報番組「みよしTODAY」の中で、お誕生日のお子さんを紹介します。希望者には後日、ひまわりネットワークから申込書を郵送します。

みよしっ子
生まれ！

対象 2月生まれで申し込み時に3歳未満の、過去に掲載実績がない子

申込 12月15日(月)までに、申し込みフォームから

※写真データの添付が必要です。

※申し込み多数の場合は、抽選で掲載決定します。結果は広報課からメールしますので、受信設定をお願いします。



申し込み
フォーム



広報課から
お知らせ

広報紙やホームページに掲載された写真をプレゼントしています。希望者は、市役所5階の窓口へ直接お越しいただければ、L版または2L版サイズにプリントしてお渡します。

※データでのお渡しはできません。

※広報課が撮影した写真に限ります。

記念に
いかがですか？



問合せ 広報課 ☎32-8357

ガクボウ ～地元大学生による防犯活動体験記～

豊田警察署 地域課 ☎0565-35-0110

私たちは将来の警察官や消防士を目指す、東海学園大学三好キャンパス「学生防災・防犯団体 ちいむ・ともいき」です。

9月14日(日)、警察官・警察職員に興味のある高校生・大学生を対象に、豊田・安城・西尾の3警察署が合同で開催した「豊田警察署見学会」に参加しました。この見学会には、豊田市出身のお笑い芸人でジャングルポケットの太田博久さんおおた ひろひさが一日署長として登場。鑑識係かんしきによる指紋採取、科学捜査研究所員による声紋鑑定、情報管理課による写真の撮影場所を特定するOSINT捜査オシント、地域課によるパトカー乗車などのコーナーを太田署長と一緒に回りました。特に印象に残ったコーナーはOSINT捜査で、1枚の写真に写っている建物などの情報から撮影場所を特定する技術には、思わず「おー！」と感嘆の声が上がりました。こうしたあらゆる技術が犯人逮捕に役立てられているのだということを、改めて実感する一日でした。

年末年始は犯罪・事故の多発が予想されるため、みよし市も年末特別警戒を実施し、犯罪や事故の未然防止活動に努めています。皆さんも犯罪や事故に遭わないように心掛けてください。



来てみりん！ 石川家住宅

市指定文化財の石川家住宅で、昔懐かしい遊びや体験をしてみませんか。

開館 水・木・土・日曜日9:00～16:30

問合 石川家住宅 ☎・FAX 32-3711



ホームページ

1月の講座

12月6日(土)以降の開館日9:00～16:00に、石川家住宅へ電話、または直接申し込んでください。

開催日	イベント名	時 間	内容・定員など
10日(土)	なんてんくさる 南天九猿を作ろう	13:30～15:30	南天の木で作った船に、布で作った9匹の猿を乗せた縁起物を作る。裁縫道具を持参。先着で3人
11日(日)	アルミ缶で風車を作ろう	13:30～15:30	アルミ缶を加工して風車を作る。空の350mlアルミ缶を持参。先着で3人(15歳以上)
17日(土)	筆ペンを始めよう	13:30～15:30	宛名書きを筆ペンで書く。筆ペンを持参。全3回。先着で5人
	絵手紙を始めよう	13:30～15:30	季節の絵を描く。ハガキ・ポケットティッシュ・新聞紙を持参。先着で5人
18日(日)	フェルトでお菓子の飾り物を作ろう	13:30～15:30	フェルトでチョコレートのタルト(お菓子)の飾り物を作る。裁縫道具を持参。先着で5人
毎週水・日曜日	唱歌・懐メロを聞こう・歌おう	10:00～11:30	東蔵で唱歌や懐メロを聞いたり歌ったりする。先着で各回15人

Pick
Up!



南天九猿を作ろう

「難を転じて苦が去る」という願いが込められた縁起物です。



フェルトでお菓子の飾り物を作ろう

バレンタインデーの時期にぴったりのインテリア雑貨です。

街角アート

問合 企画政策課 ☎32-8005 FAX 76-5021



彫刻マップ

平成元年度から15年度まで開催されたアートタウン三好彫刻フェスタ。市内には、入選作品70点が設置され、日常の景色の中で出会うことができます。

作 品 名 球形の欠片

作 者 名 あさのけんじ
浅野兼司

受 賞 1999年特選

設置箇所 トヨタ自動車三好工場

制作意図 さっそうと凛としたとか、あいまいであっても個々にそれなりのニュアンスを伝える言葉がなぜか好きです。美術館や画廊で出会う絵や彫刻でなく、ただ私の作品の前を通り過ぎていく人々に、一度止まってふり返ることの出来るようなことがあれば幸いです。現代日本人の情緒感に響くかたちを創ってみたい。

